

産業経済部長（上下水道局長）の仕事宣言！

産業経済部長（上下水道局長） 松 雪 努

①リープロの名称	3 安全で安心なまちをつくるプロジェクト
②目標値	①国道・県道整備延長距離 平成 26 年度 3.3 k m⇒平成 32 年度 6.5 k m ②道路新設改良事業進捗率 平成 26 年度 1%⇒平成 32 年度 78% ③小学校周辺交通安全対策整備延べ路線数 平成 26 年度 16 路線⇒平成 32 年度 39 路線
③今年度の取組方針	①国道 3 号については、「鳥栖拡幅」、「鳥栖久留米道路」及び今年度交通安全事業として新たに事業化した「永吉交差点」について、整備促進を図るとともに、未整備区間の整備計画策定を国に要望していきます。 ②市道 田代大官町・萱方線及び轟木・衛生処理場線の道路改良事業の推進を図ります。 ③小学校周辺の通学路で歩道がない市道について、路側帯のカラー舗装化等の安全対策を行います。
④今年度の取組結果	
⑤数値目標の結果	
⑥成果と課題 （次年度に向けて）	

◇副市長の指示

産業経済部長（上下水道局長）の仕事宣言！

産業経済部長（上下水道局長）

松 雪 努

①リープロの名称	8 活力とにぎわいのあるまちをつくるプロジェクト
②目標値	<p>①生産者と消費者の交流会数 平成 26 年度 8 回⇒平成 32 年度 8 回</p> <p>②野菜作付面積 平成 26 年度 84ha⇒平成 32 年度 89ha</p> <p>③中心商店街の空き店舗比率 平成 26 年度 13.1%⇒平成 32 年度 5.0%</p> <p>④観光施設・イベント等の集客数 平成 26 年度 1,187,911 人⇒平成 32 年度 6,800,000 人 (平成 27 年度から、鳥栖プレミアム・アウトレット来場者を追加)</p> <p>⑤製造品出荷額等 平成 26 年度 3,381 億円⇒平成 32 年度 3,930 億円</p>
③今年度の取組方針	<p>①新鮮で安全・安心な地場産農産物の生産・販売による消費拡大と、生産者との協力による農業体験や学校給食を通じ、地産地消を推進します。</p> <p>②基幹作物(米・麦・大豆)に加え、野菜等の産地づくりを進めるとともに、県版 GAP の導入推進によりブランド化を図り、併せて農産物をふるさと納税返礼品とするための取組を関係機関と検討します。</p> <p>③鳥栖市商業活性化推進協議会、鳥栖市商店街連合会が取り組む活動に要する経費の一部助成や支援等を行い、魅力ある商店街づくりを進めます。</p> <p>④鳥栖観光コンベンション協会等と一体となって新鳥栖駅観光案内所や鳥栖プレミアム・アウトレットでのおもてなし体制を整え、市内観光情報の発信を行います。また、明治維新 150 年記念事業としてイベントやシンポジウム等を開催し、誘客促進の一翼を担います。</p> <p>⑤企業誘致の受け皿となる新産業集積エリア整備事業の早期分譲を目指し、用地取得及び工事着手の準備等に努めます。</p>
④今年度の取組結果	
⑤数値目標の結果	
⑥成果と課題 (次年度に向けて)	

◇副市長の指示